

# ふるさと豊間たより

第1号 2012年9月10日

発行：豊間区・ふるさと豊間復興協議会

## 豊間区連絡所と復興協議会生活再建サポートセンター開設！！



豊間区連絡所の建設の仕組みは次のとおりです

- ①木造パネル（取り付け柱、梁含む）を、南会津の建設会社から低廉にリースすることにしました。  
（市の補助金をリース代にあててます）
- ②木造パネルを取り付けるための、木杭・柱（20万円）と雨風を防ぐための、サッシ、防水シート、屋根の波板、塗料等（80万円）は、東京支援グループで集めた寄付金で設置され、豊間区に寄付されました。
- ③木造パネルの組み立て等は、ボランティアのワークショップ（手作業）で行われました。
- ④整地・電気工事・その他諸経費は豊間区負担としました。

### ふるさと豊間復興協議会の

#### 生活再建サポートセンターも開設します

震災で使用できなくなった住宅ユニットを、Tホームから建築資材として無償で譲り受け、それをつなぎ合わせ、屋根を付けて、協議会の生活再建サポートセンターとして活用することとしました。総費用約200万円のうち、県の助成金が85万円、不足分はこちらも東京支援グループの寄付でまかなわれます。豊間区連絡所に隣接していて、離散住民の個別相談や、会合などに大いに利用していきたいものです。

### 豊間区連絡所が6月18日に開所しました

以前連絡所のあった場所が防災緑地となるため、榎町に移転しました。総費用286万円のうち市の補助金が50万円、区負担が56万円、不足分は東京の支援グループの寄付金やNPO美しい街住まい倶楽部の立替えでまかなったほか、地元有志、東京支援グループ、ボランティアの学生などの手作業で費用を圧縮しました。ボランティアの学生は、東京、前橋、大阪など遠いところから大勢駆けつけてくれました。

東京支援グループの主な方は次のとおりです。

代表；高見澤邦郎（東京都立大学名誉教授）

山本 忠（日本不動産研究所顧問）

事務局長；佐藤俊一 NPO 美しい街住まい倶楽部）

建築設計；連健夫（建築事務所代表）

壁は杉の板が貼られていますが、参加者の投票で色が決められ、青色に塗られました。通りに面した壁一面は参加者に開放して、子供やお年寄りが自由に絵を描きました。豊間の海の風景が描かれています。

※ 週6日（月～土） 区役員が常駐します



連絡所の隣に住宅ユニット資材をクレーンで設置

## 「住まいまちづくり担い手事業(国土交通省補助金)」を進めます

— 地域住民が担い手となって考える災害公営住宅づくり・復興まちづくり モデル提案 —

### 災害公営住宅の住まい方と復興後の仕事と暮らし方を、

### 住民が主体となって、みんなで考えましょう

#### 話し合いの主旨

みんなが思っている疑問や希望について、互いに意見を出し合っ、一緒に解決策や 提案を考えてみるために、専門家を交えた「ワークショップ」(話し合い)形式で行います。

豊間に従来あった、人と人との結びつき(絆)、地域のまとまり、和みのある風景などを再度構築し、よりよいコミュニティを再建するための <思いや意見>を住民同志で出し合います。それらを整理集約して今後、災害公営住宅や土地区画整理事業の復興計画に反映していくことを目指します。

この話し合いは復興協議会が主催し、住まい・まちづくりに詳しい専門家・地元建築士会所属の建築家などがお手伝いして進めます。



### 第1回「子を持つ親が話し合っ考える」、第2回「高齢者への心配りを考える」

9月1日(土)と2日(日)、豊間公民館で、住民が集まっ考えました。



- 14:00 復興協議会挨拶(鈴木徳夫会長)
- 14:05 趣旨説明(高見澤、豊間支援グループ代表)
- 14:15 進め方の説明、進行(第一回:連、第二回:古里)
- 14:30 参加者自己紹介(自分の住んでいる(いた)場所を地図にシールで貼る)
- 14:45 グループ分け(第一回:2グループ、第二回:2~4グループ)
- 14:50 テーブルディスカッション
- 16:10 ディスカッションの内容発表(第一回:加藤・重永、第二回:佐藤、重永)
- 16:20 まとめ話し合い(第一回:連、第二回:古里)
- 16:50 挨拶(高見澤、豊間支援グループ代表)

#### 話し合いの案内

自由にご参加ください!!! 気軽に参加して、夢や希望を話し合っみましょう。



- ◆豊間のこれからを考える(諏訪川北部を中心に) 9月15日(土)14:00~17:00
- ◆豊間のこれからを考える(諏訪川南部を中心に) 9月16日(日)14:00~17:00
- ◆豊間の産業の再生と復興を考える 10月6日(土)18:00~20:30
- ◆木造の災害公営住宅を考える 10月7日(日)14:00~17:00

◀ 場所;豊間生活再建サポートセンター ▶

◎中間報告会

10月28日(日)14:00~17:00 (場所;未定)

## 「福島県地域づくり総合支援事業(内閣府補助金)」を進めます

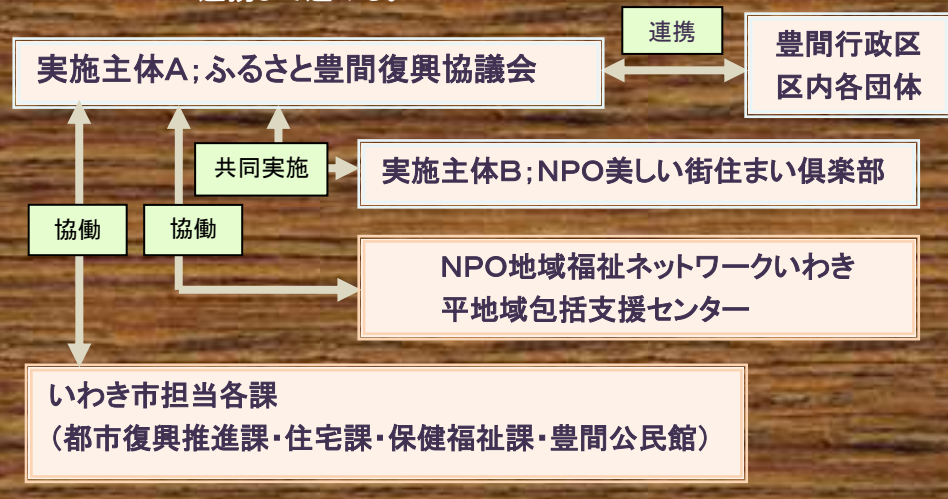
—— 豊間生活再建サポートと郷土の復興情報の発信・提供によるコミュニティ再構築事業 ——

### 移動連絡所で仮設住宅を訪問します

### 生活再建サポートセンターで暮らしの再建の個別相談や会合を行います

#### 実施体制

ふるさと豊間復興協議会が中心となって、NPOと行政と共同連携して進める。



#### 事業内容

- ①復興事業の合意形成、住民検討会の開催
- ②生活再建等の無料相談
- ③地区住民の健康・福祉相談
- ④情報発信
- ⑤生活再建サポートセンターの開設運営
- ⑥連絡調整会議の開催  
復興協議会、市関係部署、NPO地域包括支援センター、NPO美しい街住まい倶楽部の4者による連絡会議

#### 移動連絡所で仮設住宅等を回ります

バン型自動車をリースして、とよま絆号に仕立てて、借り上げ住宅や仮設住宅など6ヶ所を訪問します。

区役員、ふるさと豊間復興協議会員が交代で乗務し、復興情報などをお届けします。NPO地域福祉ネットワークいわき平地域包括支援センターの社会福祉士、もしくは保健師が適宜同乗し現地で健康・福祉相談を行います。

#### 開設場所は

- ◎中央台仮設住宅地
- ◎内郷雇用促進住宅地
- ◎小名浜リスポ駐車場
- ◎荒川運動公園
- ◎沼ノ内雇用促進住宅地
- ◎湯本ゆったり館駐車場



#### 生活再建サポートセンターでは、個別相談や情報発信を行います。

#### 《専門家による相談の主な内容》

- ・生活再建・産業再生の相談
- ・土地の建物の権利移転、相続贈与等、建物の再建方法、高台移転、災害公営住宅入居等の相談
- ・復興まちづくり各種事業制度（土地区画整理事業、災害公営住宅など）についての相談
- ・観光業、商業、工業の再建に関する個別相談（営業位置、共同化、復興再生方法）
- ・その他生活全般に関する相談

※協議会事務局員2名が常駐します。(月25日)

#### 《情報発信の主な内容》

- ◎ふるさと豊間たよりの発行(月1回)
- ◎掲示板の作成と情報掲載
- ◎ホームページ、メール、FAXの開設

豊間区長・ふるさと豊間復興協議会会長

## 鈴木 徳夫 ご挨拶

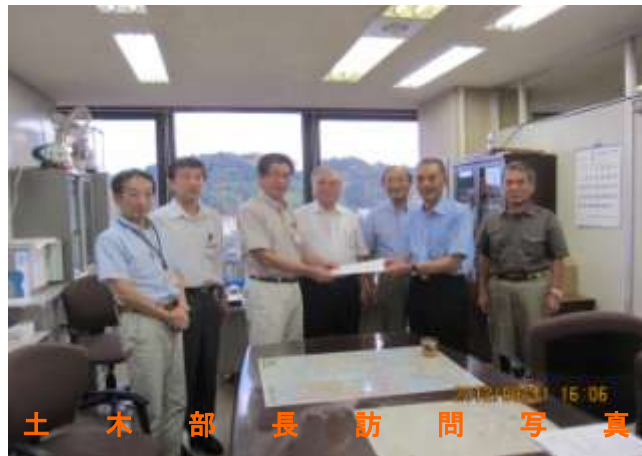
ふるさと豊間復興協議会は、昨年8月28日設立された。(会員は設立時41名、現在78名)

われわれは、悲惨な思いは今回に止め、子々孫々を同じ目に合わせないように今回の震災を教訓として、安全・安心なふるさとづくりに邁進し、後世に残してやらなければと考える。それが1000年に一度の大震災に遭遇し、生き残った者の宿命ではないだろうか。

今震災で豊間では85名が尊い命を失い、420世帯の住宅のほか、中学校・保育所・郵便局・漁港・水産加工所・商店・民宿などが全壊流失し、鳴き砂も地盤沈下で潮に隠れてしまうなど大きな痛手を受けましたが、多くの方々から温かいご支援をいただき、なんとか踏ん張ることができました。

この機会に、ご支援を下された方々に紙面をお借りして心から厚く感謝を申し上げます。

豊間は、震災から1年半を経過して復興プランが形に変わる局面を迎えましたが、より良いふるさとづくりを目指して、皆で話し合い考えるワークショップや生活再建の個別相談、情報発信などの活動を展開してまいりたいと思いますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。



## 災害公営住宅の意向に関するアンケートを実施しました

8月上旬、離散している住民401世帯に対して、災害公営住宅に関するアンケートを実施しました。回収率は73.1%で、入居希望者は164世帯ありました。別紙のアンケート結果をご覧ください。

2人以下の世帯は78世帯、障碍者のいる世帯は23世帯、また、75歳以上の方は69人おられます。自動車の保有台数は平均約1.7台となっています。ペットを飼っている世帯は21世帯あり、部屋飼いの希望も43世帯あります。

その他、物置や風呂の追い焚き機能は大半の人が希望しています。

8月31日、鈴木徳夫協議会会長と遠藤重政市議会副議長とが市役所土木部長を訪れ、このアンケート結果を説明し、意向を尊重するよう要望いたしました。



## ふるさと豊間たよりの発行について

豊間から離れ散り散りになり、心細く生活を送られている方も多いかと思います。絆を繋げ、交流を取り戻すきっかけとなりますよう、ふるさと豊間たよりを発行してまいります。豊間区の動きや協議会の活動日程、豊間の復興情報などをお伝えしてまいりますので、ご家族みなさんでご一読下さるよう、お願いいたします。

編集・発行 豊間区・ふるさと豊間復興協議会

連絡先：いわき市平豊間榎町73-1

電話、FAX、Mail、ホームページは近日中に開設予定